富山駅バリアフリー施設見学会

国土交通省

日　時：　令和２年７月２１日（火）
　　１１：３０　～　１２：３０
場　所：　富山駅（富山県富山市）
見学先：　・路面電車　富山駅停留場付近施設
　　・路面電車　環状線乗車
　　・あいの風とやま鉄道線
　　富山駅改札付近・改札内１階施設
主　催：　移動等円滑化評価会議北陸信越分科会事務局
参加者：　移動等円滑化評価会議北陸信越分科会委員等
　　２１名

【主な意見等】

- 富山駅の構内案内などの外国語表記に２カ国、４カ国語が混在している。
- 路面電車駅の音声での情報案内は大変素晴らしいなと思う。電車の情報のアナウンス、渡ってはいけないときの音声での紹介や警告音の組み合わせなども大変わかりやすい。この地域の取組が、全国の都市交通システムの導入に当たって参考にしていただければ、大変うれしい取組に感じた。
- 電車が通るときに運転手の方が「チン」と鳴らし、「今から通りますよ」という意思表示していたが、こういうサインこそが本当の心のバリアフリーにつながっているのではないかと思う。
- 路面電車に乗った際、段差の少なさに本当に驚いた。単独で前進でキャストアップができない状態でも乗車できて、降りるときもそのまま降りることができたことにすごく感心した。
- 災害の時に電車が止まった場合、情報をどのように提供しているか、電光掲示板で文字を出すというような体制が整っているか。